

最優秀賞・女性活躍賞・オフィス木質化賞受賞作品概要

○最優秀賞：KITOKI

中央区所在のテナント型オフィスビル。

3層飛ばしのメガストラクチャーの内部に木造CLT床を入れ込む、木造ハイブリッド構造を採用。また、内装及び外装を木質化し、建物の随所から木の良さを感じられるデザインとしている。



○女性活躍賞：やはた幼稚園 保育ルーム

【活躍者名】学校法人八幡学園 やはた幼稚園 園長 関 政子

中野区に所在する私立幼稚園園舎の増築。

木の質感を活かした、温かみのある保育空間を実現した。また、岐阜県産材を使用し、「地産都消」のモデルを示すとともに、産地ツアーや工事過程の公開等による木育活動にも積極的に取り組んでいる。

園長の関氏は、木の質感を活かした空間づくりの構想を実現するため、設計者や施工者と想いを共有し、設計、施工チームをまとめながら議論を進めるなど、木造化に大きく貢献した。また、木育活動にも積極的に取り組んでいる。



撮影：新 良太

○オフィス木質化賞：ARTFREAK BASE

江戸川区に所在する空間デザイン事業を展開する会社の自社オフィス。既存鉄骨造倉庫を木造により増築するとともに、木質化し、燃えしる設計等を用いることで、建築基準法に適合する木造建築・木質化を可能にした。

近年の多様化する働き方に対応するオフィスとして、設計する過程で持続可能な環境への配慮のため国産材による木造・木質化にもこだわり、増築部分の構造材をあらわしで使用するにより、木のやさしさや温もりを感じられる空間を実現した。



山内紀人